

日本医科大学(前期) 英語

2022年2月2日実施

[I]

- 問 1 a, d, e 問 2 d 問 3 b, c, d
問 4 (1) e (2) a 問 5 (1) c (2) e
問 6 (1) c (2) b 問 7 (1) e (2) a
問 8 (1) c (2) b 問 9 e 問 10 b

< 講評 >

例年通り、発音・語彙に関する小問集合が出題された。また、年度によっては独立した大問で出題されていた文法正誤問題は、この大問の最後の 2 問に組み込まれる形で出題された。

[II]

- 問 1 ① proven ② conducted ③ emerging ④ avoid ⑤ disturbs ⑥ define

問 2 番号 : 2

内容 : ほとんどの人々は、オンライン上で文章を読む際、ふだん本を読むのと同じように 1 行 1 行丁寧に読むのではなく、はじめの数行だけを拾い読みしたのち、残りはざっと目を通すのみであった。

問 3 番号 : 6

内容 : 学術論文を読む場合でさえも、人々はせいぜい 1~2 ページを拾い読みするのみですぐに次の資料へ移ってしまい、既に読んだ資料を再び読み返すことはほとんどなかった。

問 4 番号 : 9

内容 : 文章の要点をつかみ、より詳細に読むに値するものかどうかを判断するため。

問 5 文明が狩猟・採集から農耕・牧畜の生活へと発展したことの逆を行くかのように、私たちは文章の内容を深く吟味して知識を育むという読み方を捨て、拾い読みにより大量の情報を収集するという読み方へと変貌を遂げているということ。

問 6 記号 : (い)

理由 : 第 12 段落に、マルチタスクは思考力・問題解決力を奪うと述べられているから。

問 7 a, d 問 8 c 問 9 d 問 10 b 問 11 c

問 12 a 問 13 a 問 14 b 問 15 b

< 講評 >

昨年度前期と同じく、記述式長文・マーク式長文・適語補充の各スタイルを 1 つの大問に併合した出題形式が引き続き踏襲された。文章量も昨年度前期と同じく、問題用紙 4 ページ分をフルに使った超長文であり、集中力を絶やさずに読み通せるかが肝となる。マーク式問題では、例年 Choose ALL 型の内容一致問題が 2 問出題されていたが、本年度は 1 問のみであった。ちなみに、この問 7 では文脈を汲んで a と d を正答としたが、colleague の定義はあくまで “a person that you work with” であり、同じ大学に勤務しない colleague も存在しうるため、客観的に見て d を選ぶことにためらいを感じた受験生もいたのではないかと推察される。

[Ⅲ]

(解答例 1)

According to the author, our reading behavior has changed from “in-depth reading” to “browsing and scanning” when we read online. This is probably because of the increase in the amount of information we have access to. As the amount of information available increases, we inevitably have less time to read each article.

As far as I am concerned, I agree with the author’s idea. Our life span has generally been prolonged partly thanks to the development of medicine, but the rate at which we can have access to the information on the Net has been raised even higher. Therefore, those who are in a position to use the Internet will be blessed with more information, but at the same time, will face the problem of whether we have become all the more intelligent because of this development. (137 words)

(解答例 2)

The author states that in online reading, people are not scrutinizing the content in depth, but rather searching for the information they need as quickly as possible. It helps to improve the intellectual ability to quickly discern information, but may not be helpful in solving things creatively.

I strongly agree with the author’s view. As the author says, the information on the Internet is a jumble, and it is a waste of time to read all the information carefully. Therefore, it makes sense for people to go from one site to another in search of useful information. I tend to read it that way myself. However, I think we should be aware that by doing so, we may be losing the opportunity to think critically and carefully about things. (129 words)

< 講評 >

大問Ⅱで論じられている online reading に対する著者の見方と、それに対してどの程度賛同するか、自身の意見を陳述するもの。まずは著者の意見を要約することから始めなければならず、テキストをきちんと読解できたかどうか英作文を書くためのスタートラインとなる。

【総評】

昨年度は前期と後期で出題形式に差異があったが、今回は昨年度前期の出題形式を概ね踏襲する形となり、長文は長めの文章（約 2,200 語）が 1 題であった。内包された問題形式そのものはほぼ例年通りで、本質的に要求される力は過年度から変わっていないと考えられる。日本医科大学の内容一致問題は細部の検討が求められる難問が多いうえ、自由英作文のテーマも本文の内容に関連したものとなるが多いため、本文や選択肢の一語一句を慎重に参照することが求められる。幸いにして試験時間は 90 分と長めであるため、落ち着いて精読することを心がけたい。

一次通過ラインは、他科目との兼ね合いもあるが 6.5～7 割程度か。

本解答速報の内容に関するお問合せは



医学部専門予備校
YMS

☎ 03-3370-0410 <https://yms.ne.jp/>
東京都渋谷区代々木1-37-14

医学部進学予備校



☎ 0120-146-156
<https://www.mebio.co.jp/>

医学部専門予備校



☎ 0120-192-215
<https://www.mebio-eishinkan.com/>



友だち追加で全科目を閲覧！
LINE 公式アカウント

◀ YMS の友だち登録はこちらから